

イベントの開催に伴うCO2排出量のオフセット

エヌショーケース株式会社

エヌショーケース株式会社

所在地： 愛知県名古屋市瑞穂区直来町1-5

代表者： 代表取締役 三溝 拓

従業員数： 30名

URL： <https://www.nagoya-nsc.co.jp/>

1 事業の概要

エヌショーケース株式会社は、名古屋本社を中心に、展示会・イベントの企画・デザインから運営・施工まで一貫して手掛ける企業です。リアルとオンラインの両面でイベント制作やWEB・動画制作を行い、ディスプレイ什器の製作・レンタル、内装仕上げ工事も含めた総合的な空間づくりを提供しています。

2 環境への取り組み

当社は、「時代の変化に合わせ、求められるサービスを持続可能なカタチで提供し続ける」ことを掲げ、事業全体をサステナビリティの観点から捉えた運営を行っています。社員がいきいきと働ける環境づくりにも力を入れ、持続的に価値を生み出せる体制の構築を目指しています。

- イベント開催時に蓄電池を利用した電源供給を実行
- 社内営業車両をハイブリッド車・EV車へ移行予定
- イベント・展示会開催時にレンタル商品を最大限活用しイベント会場を構成（3R※実践）

※3R：「Reduce（リデュース）」「Reuse（リユース）」「Recycle（リサイクル）」の3つの取り組みを指す、循環型社会づくりの基本的な考え方

3 J-クレジット活用手法

「イベント向けカーボン・オフセット申請代行サービス」の提供をしています。イベント×カーボンオフセットの取組を2021年より導入し、主催者・開催者の移動、物品等の輸送、会場の電力・紙の使用に伴う排出、廃棄物処理に伴う排出量を算定し、カーボン・オフセットを実施。

カーボン・オフセットでは、「岐阜県森林公社分収造林地間伐促進プロジェクト」などで創出された森林由来のJ-クレジットを使用しています。

4 取組の感想

今回、イベント向けカーボン・オフセットを活用したことで、当社の展示会・イベントが想像以上に資機材やエネルギーを使っていることを改めて実感しました。レンタル備品の再利用や輸送の効率化など、環境負荷を抑える工夫の余地があると分かり、「見せ方」と同時に「環境への配慮」も提案できる会社を目指したいという意識が高まりました。

5 制度活用による効果

J-クレジットを活用したカーボン・オフセットを実施することで、環境配慮型イベントとして発信しやすくなりました。企画段階から環境面の提案を行う後押しとなり、今後の排出削減の取り組み拡大にもつながると感じています。

6 活用事例



J-クレジット活用量 5.8 tCO₂